《季刊企画》 本

紙記者座

(2017年1月~3月)

《宅配危機》 顕在化、 マインド変える時期に

議論を呼んだ「ヤマト運輸の宅配総量抑制」、 報などをもとに語り尽くす記者座談会。今回は、 スクルの倉庫火災事故」 今 年 1 ~3月の間に物流業界で起きた大きなトピックについて、 の3つのテーマを採り上げた-「トラック業界の働き方改革」、 物流業界を超えて社会全体で大きな 本紙記者が取材情

(記者座談会は今後、四半期ごとに掲載します)

マ ヤマト運輸の宅配総量抑制

なった。 た。簡単に経緯を説明してもらえるか まずは、 今回の一件は一般メディアでも採り上 「宅配の危機」が大きな社会問題とも マト運輸の問題を採り上げ 7

いに から 改革と待遇改善の要求が沸き起こった。 窮状を受けて、労働組合から現場社員の働き方 В 3月16日に妥結した春闘交渉で、 パンクしたということだ。とくに昨年末ひと言で言うと、荷物の急増で現場が 配 達 0 締切時間を20時から19 時に変更 4 月 24 日 その結 のつ

> に 10 の退社から翌日の出社まで最低10時間の休息 時」を「19 の指定枠を廃止 ことなどが決まった。 を確保するなどの改善策がまとまった。 6月からは配達時間帯の指定枠を変更する 月からはインター (21時」にして幅をもたせる。 再配達が集中する「20~21 バル制度を導入し、 具体的には 「12 ~ 14 時」 前日 さら

陣にもあったはず。 しなければならないという認識は以前から経営 合の大会でも必ず話題に挙がっていた。 忙期における現場の疲弊は、ここ数年、 働力不足は年々深刻化 論ではない。 宅急便 以サー 通販 ビスの見直しは今にはじま しており、 荷物の急拡大に対して労 とくに年末繁 何とか

の急増に加え、2015年に行った宅急便商品ど、ついに臨界点を超えてしまった。通販荷物ただ、ここに来て業績にも影響が出始めるな 々 ーアルが現場への負担をさらに増すな な要因が重なってしまった印象も

ど、 業界を象徴している出来事だと言えるね。 まったということだ。 のリニュ Α 力の調達が追い付かず、ついに決壊アマゾンに代表される通販荷物の その意味では、 増 してし 0 加 13

が 取 D 肢はなかったのか、 ŋ 沙 汰マ されているが、「撤退」ゾンに対して運賃の値上 という気がする。 「撤退」と とい 61 いう選択

た時と比 ただ、 べると、 べると、今回のアマゾンはボリュームかつてヤマトが三越の配送から撤退し 今回のアマゾンは ボ



ヤマト運輸労組の中央討論会では現場の切実な "声

できず、 はな ている。 でないか。そのため、 がかさみ、 にもそれぞれ 00億円、厚木、 かと推測できる。 撤退という判断 当日 マ 損益分岐点が高くなってしまった れ200億円と 中本、中部、明 中本、中部、明 配達や省人化のための設備投資 稼働率を落とすことが には至らなかっ 関西ク ح 11 う巨額 の日の日 広な投資を たの 1 ウ

やなってしまっている面もあると思う。 いが、一方で佐川が運賃交渉で決裂した状態かいが、一方で佐川が運賃交渉で決裂した状態から、現場にとってみればアマゾンの荷物は量がく。現場にとってみればアマゾンの荷物は量がい条件で受けているわけではないとの話も聞い条件で受けているかは厳しい荷主かもしれない。

C アマゾンは日本の流通市場に対する「黒船」とのイメージが強い。実際、通販市場に が立てることは、消費者に対して宅配業界の窮状 立てることは、消費者に対して宅配業界の窮状 を訴えやすい雰囲気づくりにつながったのかも を訴えやすい雰囲気づくりにつながったのかも を訴えやすい雰囲気づくりにつながったのかも を訴えやすい雰囲気が強い。実際、通販市場に しれない。

労使交渉の末、サービス見直し ^

A ヤマトと組合との合意内容はどう評価する?

して前倒しした。 別化にもなっていたが、 け付けており、他社より2時間も長 同業他社が きるものと思う。 ŋ 18時のところをヤマトは 場からの声に応えている 0 例えば、 要求を大筋で受け 現場の負担軽減を優 の受付時 点で評 11 20 人 ことが 時ま 八れたも で受は 価 での

加え、 ったのかも 整えるという意味で、 く。現在働 大基調が続く一方で、 これからもネット通 将来の人材確保を可能にして Ĺ 61 これない。 ている社員の負担を減 労働力市場は短販を中心に通り 労働 ギリ ギリ 0) 夕 1 13 5 縮 販 すことに が市場 ミン く体制を うしてい場は グだ い拡

かに る D さを表わしてもいる。 やらざるを得なかったのは、 Ε サービダウン。 NAがある。 利用者に不利益を与えることを極端に嫌 マ } という会社を長年見てき しかし、 にもかかわらず、ここま 今 回 今回 回の対応策は明ら ことを極端に嫌が 年見てきたけれ 0 0 で

べのやのル質荷が していることは、 がD ルが落ちたね」と言れ 物が届 ある。 物流 そのキ かない してしまう。 キャパシティを超えたヒスにもキャパシティ などサ 戦略 ��的には間違っていないと言われる前に手を打とうとう。消費者に「サービスレ - ビスの根 いっこの れイ ばと 11 部分配

の空気はヤマトも冷静に見極めていると思う。の受け止め方は概ね同情的だよね。そのあたりの受け止め方は概ね同情的だよね。そのあたり

客向け 本運賃を上げるという報道がある一方、 カギを握ることになる。27年ぶりに宅急便 В その原資となる運賃値上げが今後の大きな 、すれば、当然、コストアップは避けられ 今回 に新 の対策を実施して労働者への たなタリフをつくると いう話 湿元 b の基 人 あ顧

急便とい 0 提 0 C 普及に というサービスの位置づけが「C荷物の割合が増えていった。 に設計され 宅急便は 伴 つ て通販 た商品が 電だったが、 間人間荷! 場が急速に拡大 イ 0 これは、 誰 ンや 夕 ŋ ーネ か · ら 送 宅 B ŋ ッ な



も大きく変わ 受取人である うなった時、 ってくる。 費者の意識

ーションを設けることも考えらるみも、たとえばCtoCやBt 7 ズに対して必ずしも最適とはいえな時代が変化する中で、もしかしたらの精神で設計されてきた宅急便サー 11 たのかもしれない。サー が先、 ビ た、利益が「サービス スレ n o C る 一部で ので - ビスだ ベ 61 ル形 はバ 13 P

後

が

なっ

_

仕組

工 61

言えな の現状 化だが って 見もあると聞いている。人客に対して値上げする 金体系を新たにつくり、 れ E に対 賃 は いくことも一案だろう。 を上げ 11 、それをしないと法人に対して値 С は C のが実情だ。 t て法人 Ź C t 0 0 八割引を行 Č が は個人に対 ただ、 基本運 の比率は ならば、 時代に合 0) って は 社内には 避けた してのサ 賃とな 1 割 いる。 わ 法 人向 せ 11 ほ 0 た形でやりという意 (1割の個 た形 1 7 こかし、 ビ こ ス 悪 そこ

がってい 出さな いるだろうし、ほかの通販に対してもにしてもアマゾンに対する交渉もすで 始している。 11 といけ 料金見直しに ないだろう。 関して早

り、これがR いくらいサ[・] をもう少 運賃値 マ しシ サービスメニュ は 現場の負担を助長している。 でい 長 ン上 くうちに、 13 プげ に加え 歴史の中で様々な利 ル にし て、 ていく必要があ -が増えてしま ービス 用 メ なってき ると思 ニュ 者 \bar{O} =おな

・ユリテ 面 え で手渡さなけ 1 クレジ パッケージ」は転送不可で、 n ットカー ばならな 61 などを届け ビス だがが 本 る 人に ーセ

> でそれ 上サ 新が 直しが進むのではない :規の法人顧客は受け付けない:再配達などの負担につながっ ビスを制限しているが 今後も商品体系 ている 事実

自 荷

で

文

ら取

物流業界としては値上げ の好機 ?

変化

したと

いえる。そ

取る荷物」

う受け Α 止めている? 今回のヤマト 0) (値上 げは業界としては

ど

格が下に つつある。 油価 市況 ろう E Ε 略の上昇に で一気 も沈静 Ŕ. 下落して荷動きも低迷していたたに運賃値上げが進んだが、その後 げの雰囲気が醸成され 宅 心配便に限然、他社は 化していた。 13 加えて、 値上 広らず チ げ P ヤ 今回の む ン れている。 な トラ ス へだと思 L **ヤマト** ック 年末 0) 、業界全体 空気 9 んははい トシ 費税 7 軽 に Vi ヨの運賃価 な ア る ッソ n で

ラッ В ク運賃指数の見通しが大幅に上昇 先日発表された日通総研の短観 で Ł て *(*)

る。

会社 な い C うことだ。 べきだと思う。 あり、 から 物流業界の労働力 んだから関係な ると聞 ヤ そのことを荷 マトだけ ζ. 主 0 ح か中 不足が顕在化しているこの問題で一番重要なこと で に限った問 てしょう」と言いは、「うちはど 主企業も正 題 心ではな 通 9 近販じゃ <

労働 戦 0 残 D 々恐々としている会社もあるようだ。 環境の 業代未払い問題が 値上げに対する期待がある一方、 面でもヤマト ^飛び火* の対応が注目され しな いヤ かと て 料 マ ゆい

会社 にさ かの かし、宅配便マーケットで50の大半は倒産するしかない…。 ぼか って残業代を支払うとなる 今後の残業代はとも か < 過去

握を握 だ L **たろうか。** ない 2 ガ ている会社が というのは物流業界特 1) バ 通常、 企業であ 良い悪 プライシン ケットで50 n 心いは別 有 グで ï る 0 % L 現 近 主導に 度自 て、 象で 権 由 そ は エ にれ な を 7